

コムハウス&ねくすと通信

つうしん

2021年 4月 16日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1097

今年度が始まり半月が経ちました。毎朝、新しいランドセルと黄色い帽子（塩尻市の1年生は黄色い帽子をかぶります。）をかぶったピカピカの1年生が上級生と一緒に集団で登校する姿を見ると、心がほっこりします。昨年度は、コロナによる一斉休校の為、この光景は見られませんでした。

1年が過ぎても、コロナの感染者が増え、予断を許さない状態ではありますが、今年は、1年遅れの東京五輪が開催されます。今月は、聖火リレーが長野県を縦断し、盛り上がりました。23年前の長野冬季五輪で、長野県を縦断した際は、沿道で応援することが出来ましたが、今回は、コロナの影響もあり、沿道での応援に制限があり行くことが出来ませんでした。東京五輪が1年遅れたことにより、白血病の闘病を乗り越えた水泳の池江璃花子選手が、東京五輪の代表に内定しました。このニュースは、日本中に勇気と希望を与えました。

少しでも早く、コロナが収束し、安心した生活を送れるようになりたいですね。

（上野）

すまいる班

一気に咲いて、一気に散って…。見かける桜が少なくなり少しさみしきを感じる
今日も頑張ります。

すまいるのみなさんたちは、土と触れ合い
どろどろと作り。サウサウ～がコロコロ、ツルツルになっていく様子を手のひらで感じました。今は窓辺でかわかし中。近々色付け予定ですよ。

すまいるらしい活動がたくさんできる
よう、楽しみに頑張っていますよ！

こもれび班

こもれび保健室では毎日しほしほの相談を受けます。
どのくらい相談が多いかは、少くも紹介したいと思います。

「歯が痛いよ…皮膚がカサカサ
〜が割れて文が痛い〜」
「お尻、足の痒い」等 来院です。

次は多いのは…頭痛の訴え
「肩、膝、手が痛い」
「お腹の痛い痛いよ〜」等。お話を聞いたり
湿布を貼ったり、必要時は病院受診
へつなげたりしています。

でか、服薬や手術の相談はど
いじらいます。

4月から新年度スタートの準備入りはして、
かきりり健康チェックで、
文を軽くお話しして相談下さいね！

ねくすと

新年度がスタートして早2週間が経ちました。新たな体制で今までと違う事もあり、戸惑う事も多いのですが、なかまも職員も少しずつ慣れるように頑張っています。新たに入職された職員も迎え、なかまがさらに安心して楽しく通所できるように職員一同心掛けていきたいと思ひます。

ところで、今年もまたツバメが、ねくすとの東側にある巣に来ているのを見ました。このままいてくれるのかは分かりませんが、新しい命が生まれ、ここから巣立ってくれるよう見守りたいと思ひます。